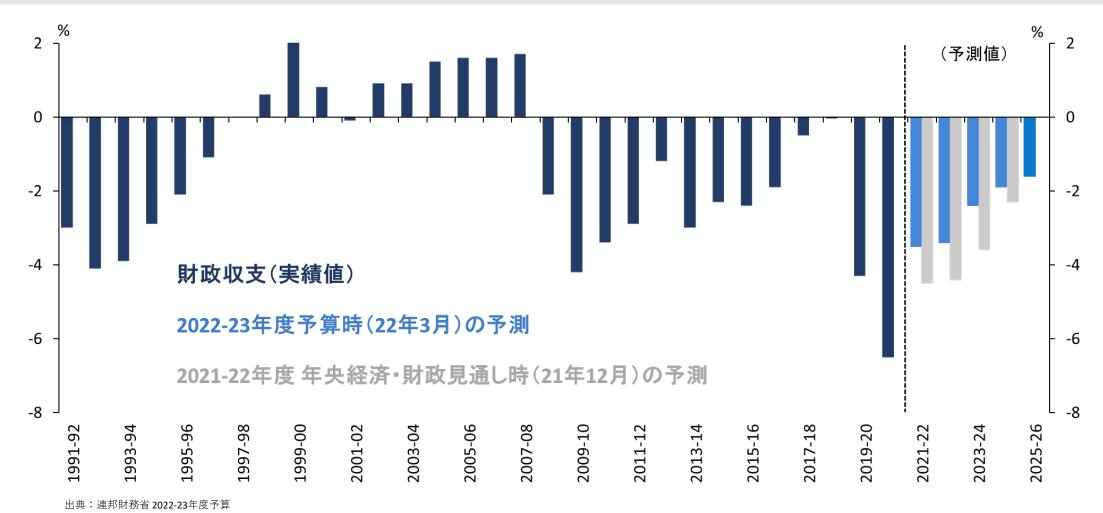


オーストラリアの財政状況

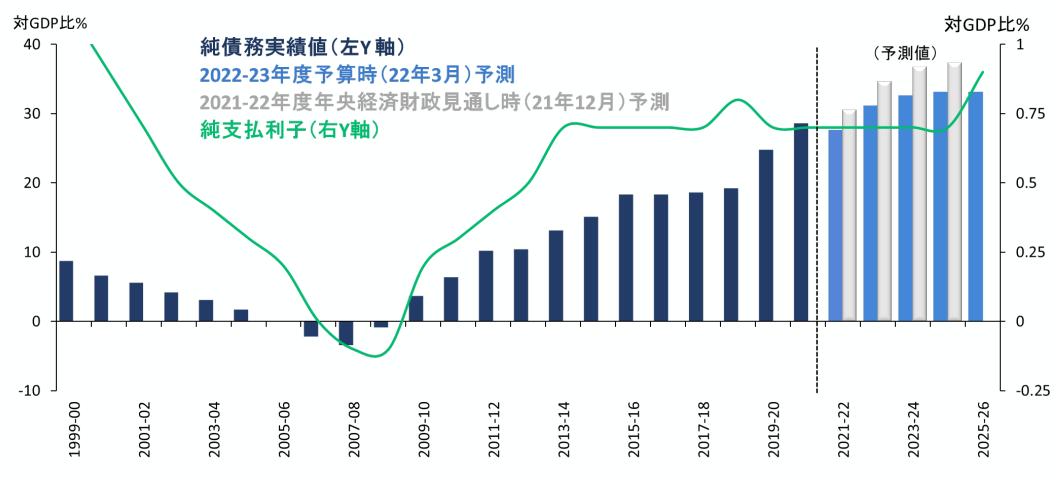
対GDP比の基礎的財政収支(パーセント表示)

2021-22年度のUCB (Underlying Cash Balance:基礎的現金財政収支)はGDP比で3.5%となる見通し(2021-22年度年央経済・財政見通し時の予測値は4.5%)。2022-23年度の対GDP比財政赤字は2021-22年度年央見通し時には4.4%であったが、3.4%となる見通し。経済見通しの上方修正と商品価格の短期的な高騰により、税収見込みが大幅に押し上げられている。今後の予測では財政赤字は着実に改善され、2025-26年度にはGDP比1.6%となる見込み。



オーストラリアの純債務の推移

純債務は2022-23年度末時点でGDP比31.1%となる見込みで、2024-25年度末のGDP比33.1%が最高値となる見通しであり、2021-22年度 年央見通し時の予測値37.4%を下回ることとなる。パンデミック発生以降、純債務は増額してきたが、純支払利子は低水準を維持する見通し(予測期間を通してGDP比1%未満で推移する見込み)。



出典:連邦財務省 2022-23年度予算。2025-26年度に予測される純支払利子の上昇は、主にその年に償還期限を迎えるトレジャリー・インデックス・ボンドを反映したもの。

オーストラリア政府公債

3種類の政府公債を発行

トレジャリー・ボンド

トレジャリー・インデックス・ボンド

発行残高

8,025億ドル

28本発行中 1本あたり平均287億ドル規模 償還期限:2022年〜2051年

2022-23年度総発行額(見込み)

約1,250憶ドル

発行残高

366億ドル

7本発行中 1本あたり平均52億ドル規模 償還期限:2022年~2050年

2022-23年度総発行額(見込み)

約25億ドル

発行残高

トレジャリー・ノート

270億ドル

8本発行中 1本あたり平均34億ドル規模 償還期限:最大12ヵ月

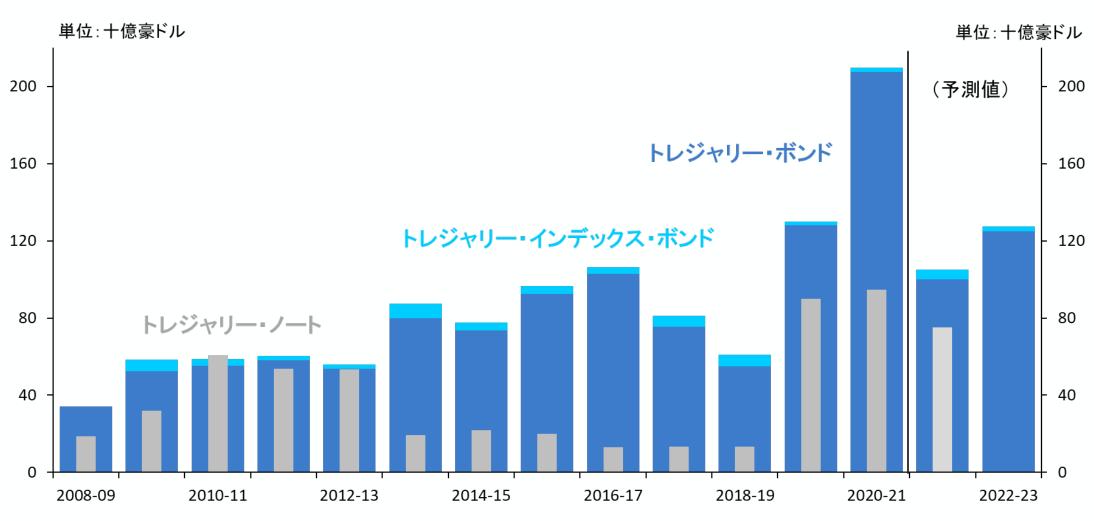
補足

- ▶ 2021-22年度のトレジャリー・ボンド (TB) 発行額は約1,000億ドルに見直し (このうち680億ドルは2022年3月29日時点で発行済)
- ▶ 2022-23年度のTB発行額は約1,250億ドルを予定
- ▶ 2033年11月償還の新規TBが2021-22年度第4四半期に引受シ団経由で発行される予定(タイミング/発行の有無はマーケット状況を見ながら判断)。
- ▶ 2021-22年度のトレジャリー・インデックス・ボンド(TIB)発行額は、約50億ドルを予定(うち46.5億ドルは発行済)。2022-23年度 のTIB発行額は約25億ドルを予定。
- ▶ AOFMは今後もトレジャリー・ノートの定期発行による同市場での活動を継続し、キャッシュマネジメントをサポートしていく
- ▶ 2022-23年度上半期の発行計画に関する詳細ガイダンス(新たな償還期限予定を含む)は、2022年7月1日に提供予定

注:数値は2022年3月29日時点のもの。トレジャリー・インデックス・ボンドに記載されている額は、CPI調整をしていない既発債の額面価格に基づいた数値です。

オーストラリア政府公債発行額の推移

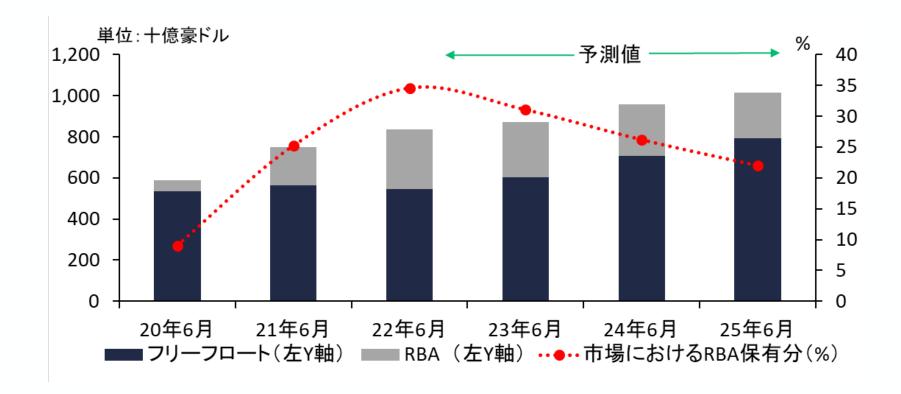
総発行額



出典:AOFM(豪州債務管理庁)。2021-22年度のトレジャリー・ノート発行総額は2021年7月1日から2022年3月29日のもの。トレジャリー・ノートの発行見込みは入手不可。実際のトレジャリー・ノートの発行額は、 政府の歳出・歳入フローにより変動します。

トレジャリー・ボンド発行量とRBA保有分の見通し

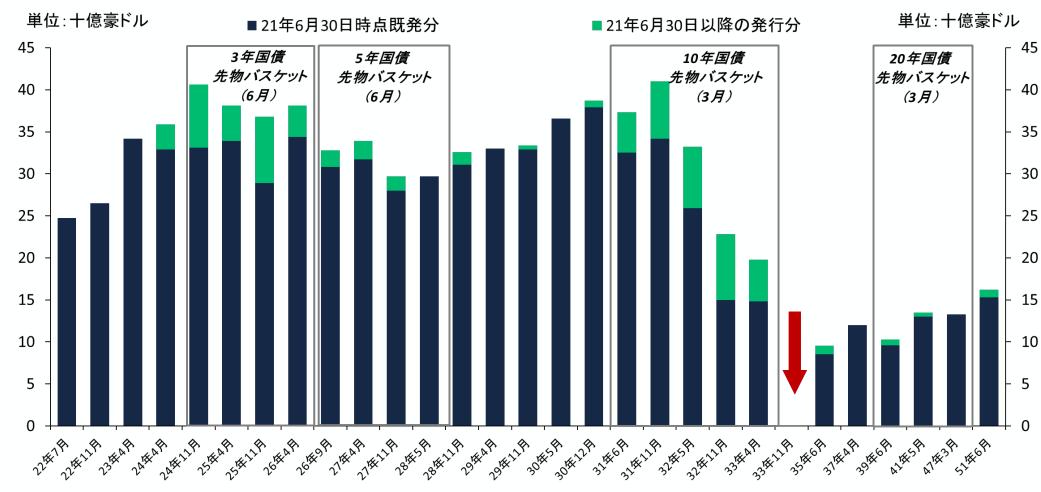
- RBA (豪州準備銀行)による国債買入オペは、2022年2月に終了
- TB総発行額におけるRBA保有分は、徐々に減少していく見通し
- AOFMによる総発行額は、パンデミック前比では依然として高水準を維持する見通し



出典:連邦財務省2022-23年度予算、RBA(豪州準備銀行)、AOFM(豪州債務管理庁)

現在発行されているトレジャリー・ボンド

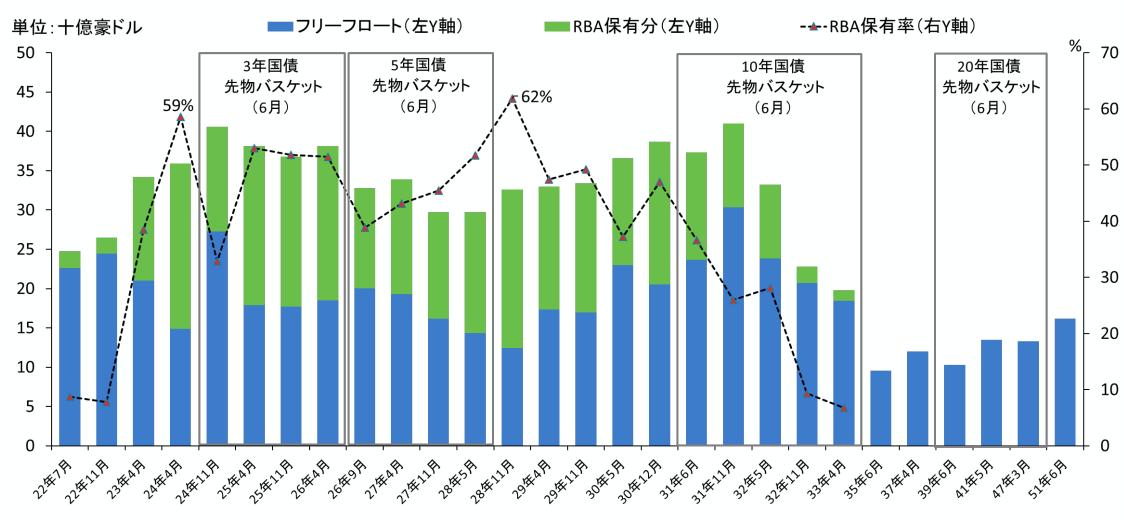
AOFMは引き続き、利回り曲線でもっとも流動性が高い(需要が高い)箇所を活用して予定されている発行の大部分の下支えとしつつ、需要に応えて適切な量を発行することで市場のそれ以外の箇所も支えていく。2033年11月償還のトレジャリー・ボンドが2021-22年度第4四半期に引受シ団経由で発行される予定(タイミング/発行の有無はマーケット状況を見ながら判断)。



出典:AOFM (豪州債務管理庁)。データは2022年4月1日時点のもの。

現在発行されているトレジャリー・ボンド

RBA(豪州準備銀行)は現在発行されているトレジャリー・ボンドの約36%を保有。AOFMは発行済みTBの流動性状況の個別モニタリングを継続し、適切であれば既発債への追加発行により対応することが可能。



出典:AOFM (豪州債務管理庁)、RBA (豪州準備銀行)。データは2022年4月1日時点のもの、

トレジャリー・ボンド曲線

AOFMは過去10年にわたりトレジャリー・ボンドの残存期間を徐々に長期化させて30年まで引き延ばしつつ、ポートフォリオの平均償還期限も引き上げてきた。AOFMの今後のフォーカスは、残存期間30年というベンチマークの維持と、既発債への追加発行による超長期債の継続的なサポートにシフトしている。



出典:AOFM(豪州債務管理庁)

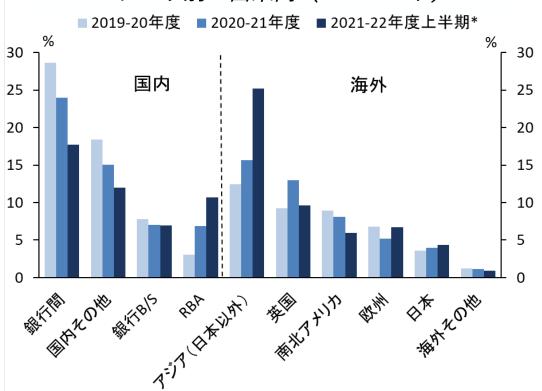
出来高 - トレジャリー・ボンド

AGS(Australian Government Securities:オーストラリア政府公債)市場における流動性には依然として魅力がある—特に3年物と10年物の先物バスケットではこれが顕著に。2021-22年度上半期には、セカンダリー市場での出来高が減少したが、それでもパンデミック前の水準ではある(より規模が拡大したAGB(豪州国債)市場を考慮しても)。

出来高総額2.11兆豪ドル(2020-21年度)

1.54兆豪ドル(2019-20年度)

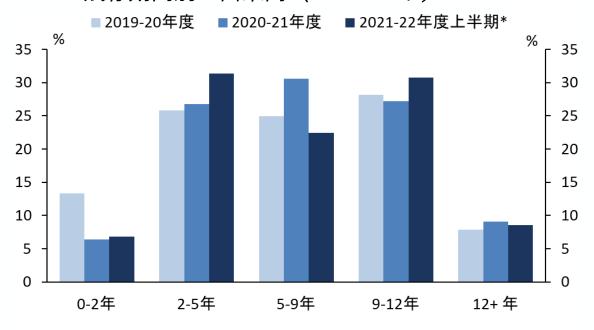
カテゴリ別の出来高(パーセント)



月平均1,760億豪ドル(2020-21年度)

1,290億豪ドル(2019-20年度)

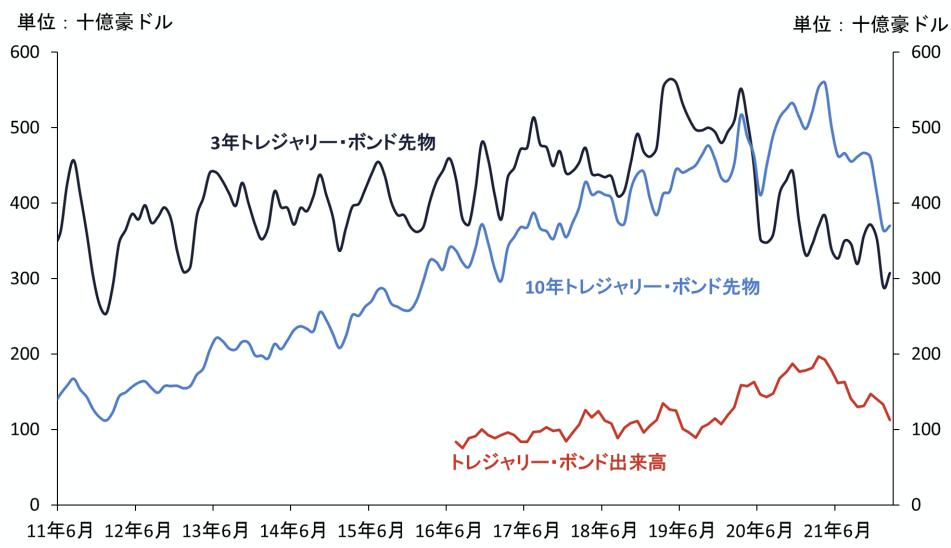
残存期間別の出来高(パーセント)



出典:AOFM(豪州債務管理庁)。AOFMは調査回答者からのデータに頼っており、このデータの正確性を保証できません。「上半期」は2021年7月1日から2021年12月31日までの期間です。

先物市場におけるトレジャリー・ボンドの推移

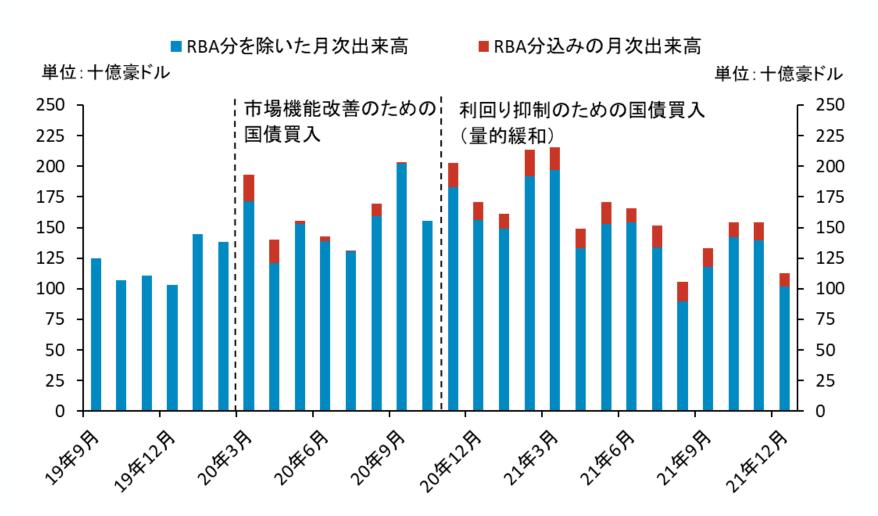
月別出来高(3ヵ月移動平均)



出典:ASX(オーストラリア証券取引所)、Refinitiv、AOFM(豪州債務管理庁)

セカンダリー市場におけるトレジャリー・ボンド出来高

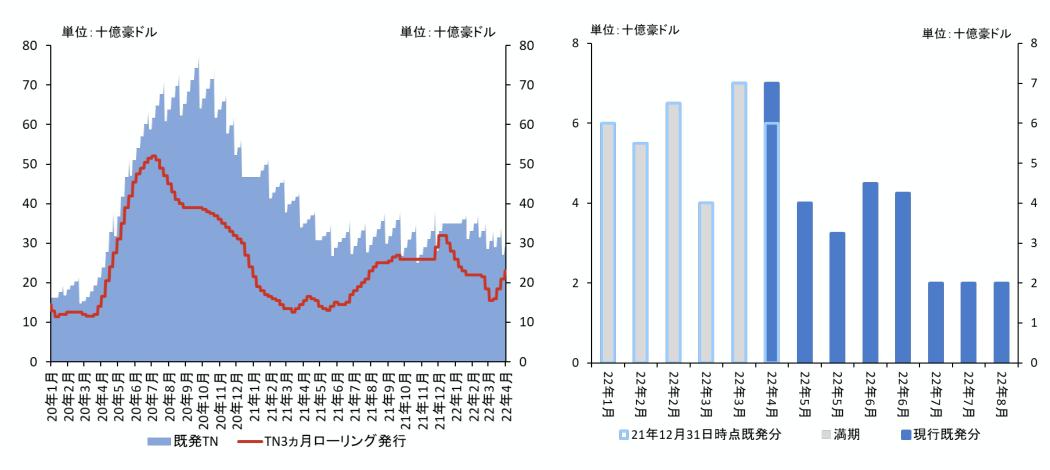
月次出来高



出典:AOFM(豪州債務管理庁)、RBA(豪州準備銀行)

トレジャリー・ノート発行額の推移

トレジャリー・ノート(TN)の定期発行は今後も継続の予定。毎週の発行量は政府の歳入・歳出のタイミングおよび規模、そして AOFMのキャッシュ・ポートフォリオ需要に関する評価に基づいて決定。投資家のエンゲージメントを確保するために、最低でも 250億ドル相当のTNが発行されている状態を維持。

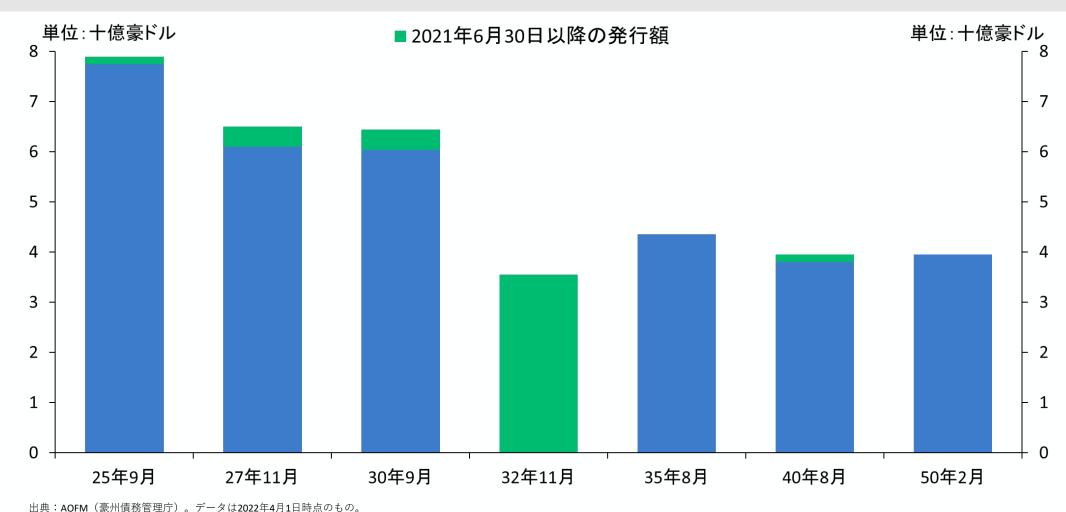


出典:AOFM(豪州債務管理庁)。データは2022年4月1日時点のもの。

現在発行されているトレジャリー・インデックス・ボンド

表示額はCPI変動を調整していない額面価格

AOFMはTIB(トレジャリー・インデックス・ボンド)市場における流動性の問題を認識しており、市場をサポートするかたち― つまり発行にかかる意思決定においてマーケット・コンディションや発行規模を重要要素として考慮するかたち―での発行を継続していく。また、定期発行による供給も維持される。

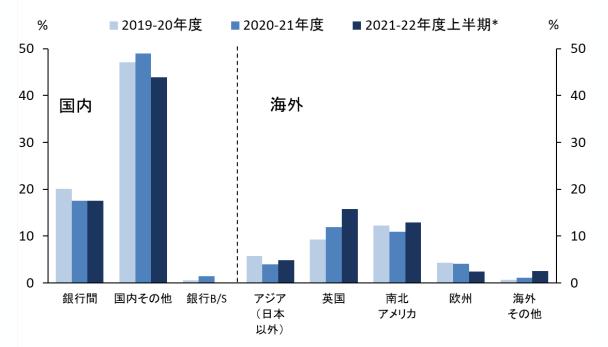


出来高 - トレジャリー・インデックス・ボンド

出来高総額580億豪ドル(2020-21年度)

490億豪ドル(2019-20年度)

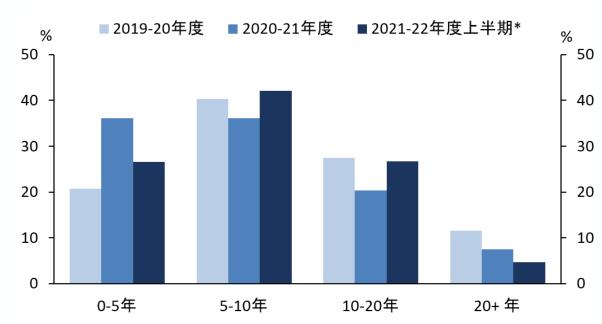
カテゴリ別の出来高(パーセント)



月平均48億豪ドル(2020-21年度)

40億豪ドル(2019-20年度)

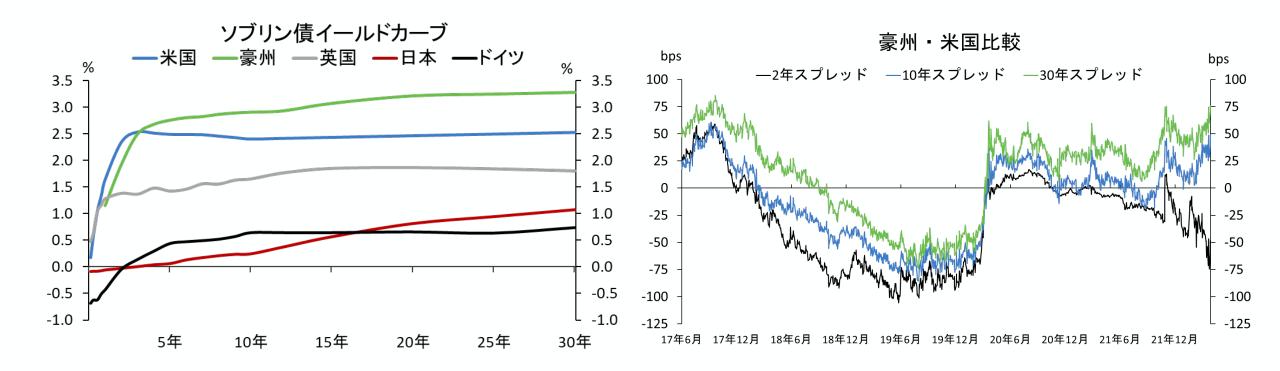
残存期間別の出来高(パーセント)



出典:AOFM(豪州債務管理庁)。AOFMは調査回答者からのデータに頼っており、このデータの正確性を保証できません。「上半期」は2021年7月1日から2021年12月31日までの期間です。

オーストラリアのソブリン債スプレッド

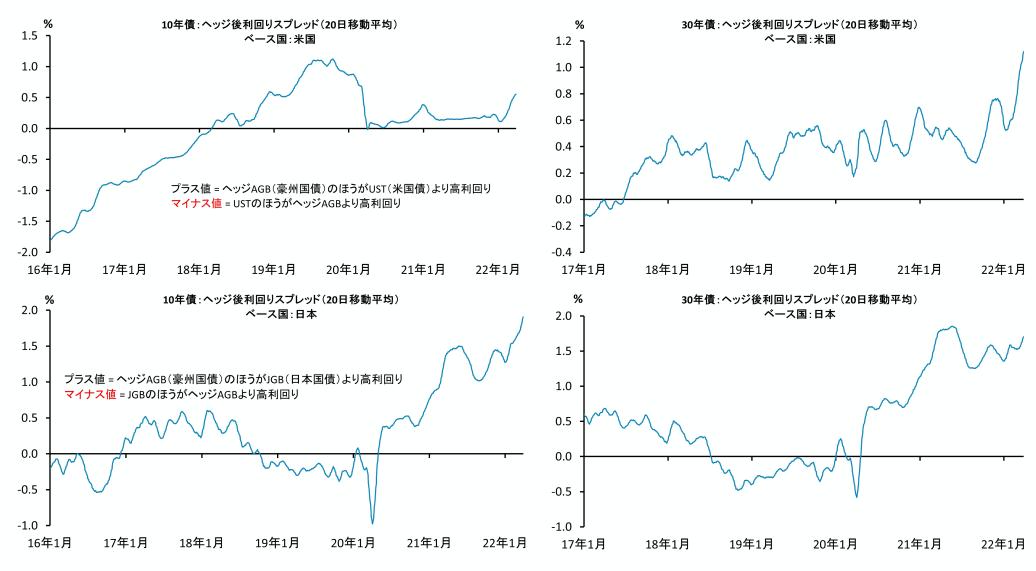
- ▶ AGS (豪州政府公債) 市場は他の主要ソブリン債市場と比較しても、海外投資家にとって買い入れ・ヘッジの双方でその魅力を維持。
- ▶ AGSの豪州国内投資家ベースの内訳は、銀行バランスシートとファンドマネージャーへの割り当てが主な部分を構成しているが、RBAもAGSを大量に保有している。



出典: Refinitiv。データは2022年3月29日時点のもの。

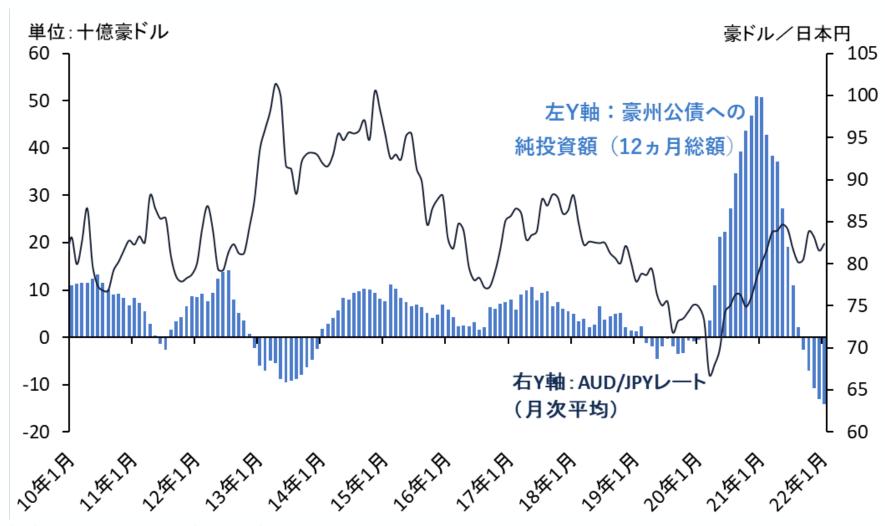
オーストラリアのソブリン債スプレッド

為替予約(3ヵ月)によるローリングヘッジ



出典:Bloomberg、AOFM(豪州債務管理庁)。2022年3月25日更新データ。

日本の投資家によるオーストラリア国債への純投資額 (単位:10億豪ドル)

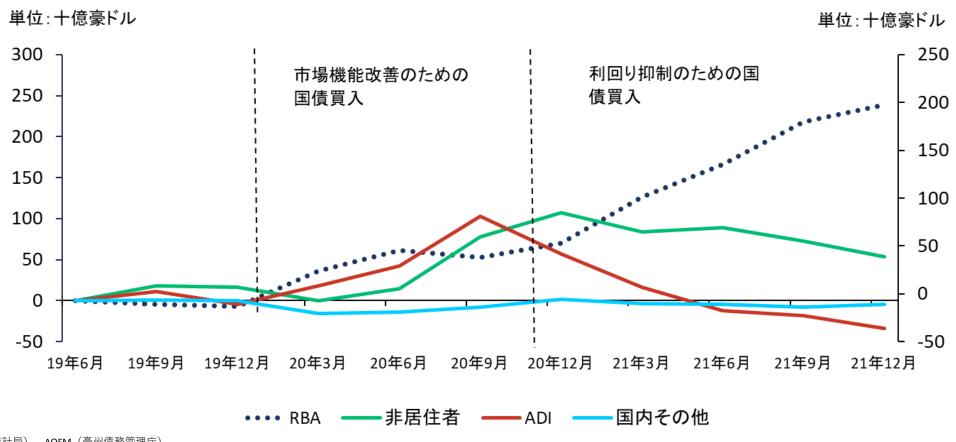


出典:財務省(日本)、Bloomberg。データにはAGS(豪州政府公債)と州・準州政府債の両方が含まれています。2022年1月31日更新データ。

オーストラリア国債の投資家タイプ別保有額の推移

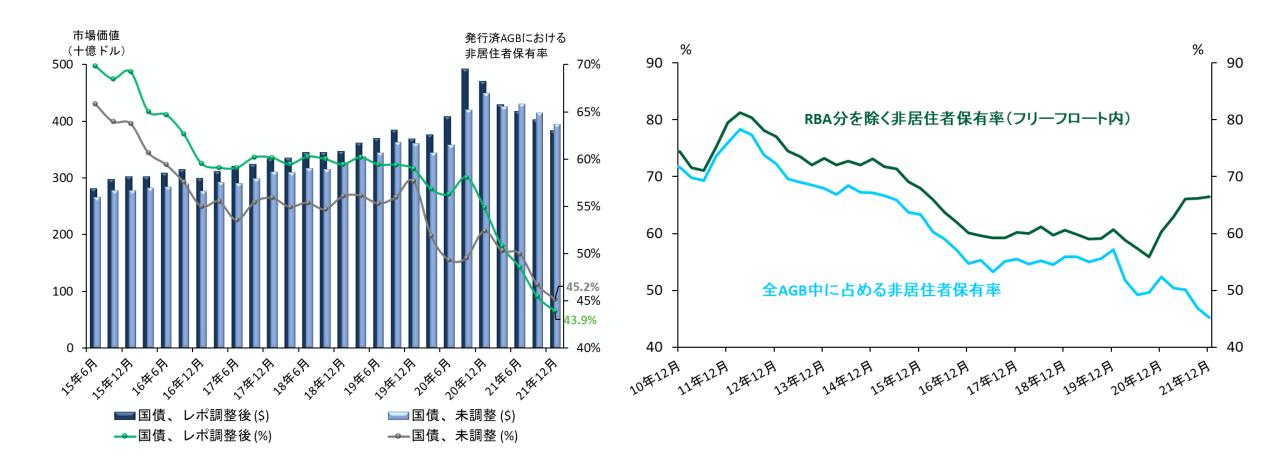
2019年6月以降

2020年終盤にRBAが大規模な国債買入オペを開始して以来、ADI(Authorised Deposit-Taking Institutions:公認預金取扱機関、豪州国内銀行を指す)はRBAによる入札に直接ないし仲介業者を通して間接的に参加することにより、投資家タイプの中で最もトレジャリー・ボンド保有率を引き下げてきた。対照的に、非居住者の保有率は、買入れベースでは(2020年終盤から)僅かに減少したのみだが、これは為替や国際市場での利回りによる影響があるため複雑であり、原因の明確な把握が困難である。



出典:ABS(豪州統計局)、AOFM(豪州債務管理庁)

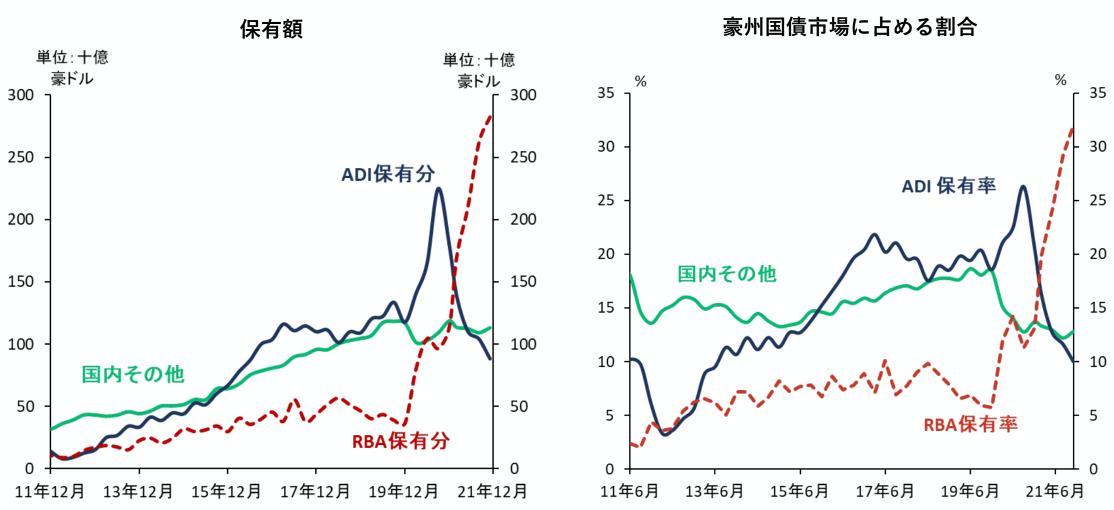
非居住者による豪州国債保有状況



出典:ABS(豪州統計局)、RBA(豪州準備銀行)、AOFM(豪州債務管理庁)。「AGB[豪州国債]」はトレジャリー・ボンドとトレジャリー・インデックス・ボンドを指す。

豪州国内の銀行・非銀行機関のAGB(豪州国債)保有状況比

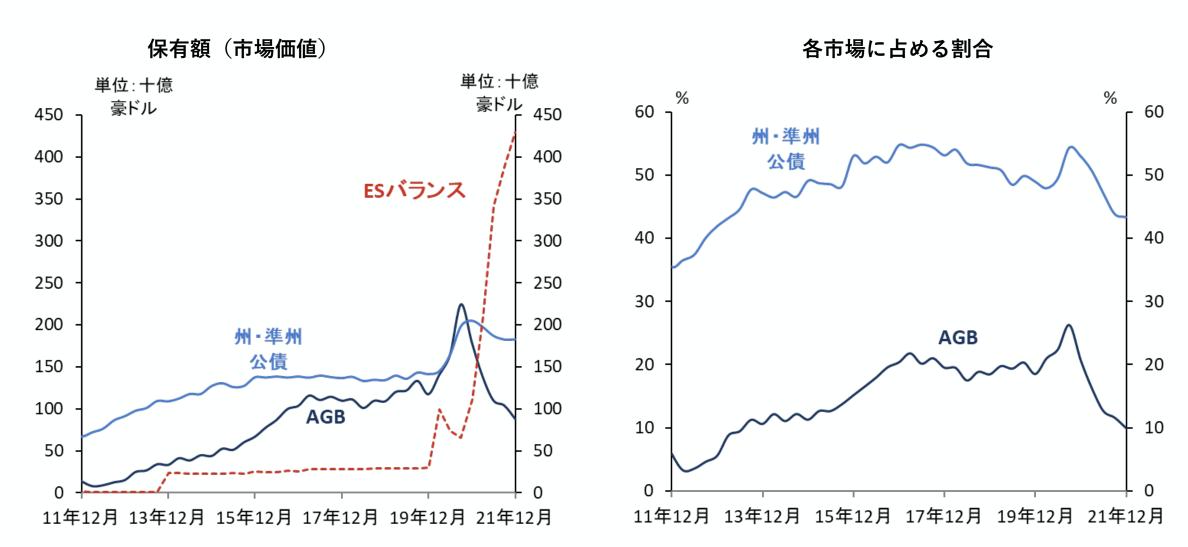
2011年12月から2021年12月まで



出典:ABS(オーストラリア統計局)。保有分/保有率はレポ取引分を調整していない値。「AGB[豪州国債]」はトレジャリー・ボンドとトレジャリー・インデックス・ボンドを指す。
* ADI:Authorised Deposit Taking Institutions [公認預金取扱機関]。国内銀行を指す。

国内銀行によるAGB(豪州国債)および州・準州公債保有状況

2011年12月から2021年12月



出典:ABS(豪州統計局)。AGB [豪州政府国債] はトレジャリー・ボンドおよびトレジャリー・インデックス・ボンドを指す.

オーストラリア政府国債

トレジャリー・ボンド :	発行残高(AUD)	利回り (%)	修正デュレーション
5.75% 2022年7月15日	24,732,673,000	0.21	0.29
2.25% 2022 年11 月21 日	26,500,000,000	0.58	0.63
5.50% 2023 年4 月21 日	34,199,708,000	1.08	1.01
2.75% 2024年4月21日	35,900,000,000	1.86	1.97
0.25% 2024年11月21日	40,600,000,000	2.20	2.60
3.25% 2025 年4月21日	38,100,000,000	2.38	2.86
0.25% 2025 年11 月21 日	36,800,000,000	2.52	3.58
4.25% 2026年4月21日	38,100,000,000	2.56	3.67
0.50% 2026年9月21日	32,800,000,000	2.62	4.37
4.75% 2027年4月21日	33,899,566,000	2.63	4.44
2.75% 2027年11月21日	29,700,000,000	2.68	5.15
2.25% 2028年5月21日	29,700,000,000	2.70	5.64
2.75% 2028年11月21日	32,600,000,000	2.72	5.98
3.25% 2029年4月21日	32,999,803,000	2.73	6.20
2.75% 2029年11月21日	33,400,000,000	2.75	6.78
2.50% 2030年5月21日	36,600,000,000	2.76	7.24
1.00% 2030年12月21日	38,700,000,000	2.79	8.20
1.50% 2031年6月21日	37,300,000,000	2.79	8.45
1.00% 2031年11月21日	41,000,000,000	2.81	9.00
1.25% 2032 <i>年</i> 5月21日	33,200,000,000	2.82	9.32
1.75% 2032 年11 月21 日	22,800,000,000	2.83	9.49
4.50% 2033 年4月21日	19,800,000,000	2.83	8.74
2.75% 2035 <i>年</i> 6月21日	9,550,000,000	2.93	10.90
3.75% 2037 <i>年</i> 4月21日	12,000,000,000	3.00	11.46
3.25% 2039 <i>年</i> 6月21日	10,300,000,000	3.07	13.06
2.75% 2041 <i>年</i> 5 <i>月</i> 21 <i>日</i>	13,500,000,000	3.14	14.48
3.00% 2047 <i>年</i> 3 <i>月</i> 21 <i>日</i>	13,300,000,000	3.20	17.31
1.75% 2051 <i>年6月21日</i>	16,200,000,000	3.21	21.18
合計:	804,281,750,000	ポートフォリオ :	6.0
トレジャリー・インデックス・ボンド:	<i>発行残高(</i> AUD)	利回り (%)	修正デュレーション
3.00% 2025 年9 月20 日	7,892,659,000	イリロ タ (%) -0.54	多 止 / ユレーション 3.32
0.75% 2027年11月21日	6,500,000,000	-0.03	5.53
2.50% 2030 年9月20日	6,442,713,000	0.16	7.74
0.25% 2032 年11 月21 日	3,550,000,000	0.32	10.49
2.00% 2035 年8 月21 日	4,350,000,000	0.45	11.92
1.25% 2040 年8月21日	3,950,000,000	0.69	16.52
1.00% 2050 年2 月21日	3,950,000,000	0.80	24.41
合計:	36.635.372.000	ポートフォリオ:	9.5

出典:AOFM(豪州債務管理庁)、Refinitiv。データは2022年4月1日時点のもの。 オーストラリア政府国債は、非居住者を対象とした利子源泉課税を免除されている。

トレジャリー・ボンドのマーケットメイカー

トレジャリー・ボンド (中長期債) のマーケットメイキング業務を提供する意志を表明している金融機関の一覧 (アルファベット順に記載)

具体的なアクティビティの度合いは金融機関ごとに異なります。









The bank for a changing world

































お問い合わせ・詳細情報はこちらに

ウェブサイト: www.aofm.gov.au

所在地: Australian Office of Financial Management

Treasury Building, Level 3, Newlands Street

Parkes ACT 2600 Australia

お問い合わせ: <u>InvestorRelations@aofm.gov.au</u>

利回り検索には以下をご利用ください:

www.rba.gov.au

Bloomberg (ブルームバーグ):

"AOFM Go" (ホームページ)

"ACGB Govt Go" *(TBおよびTIB)*

"ACTB Govt Go" (TN)

Thomson Reuters (トムソンロイター):

"AOFMINDEX" *(ホームページ)*

"0#AUTSY=YBAU" (TB)

"0#AUILB=YBAU" or "0#AUTSYIL=" (TIB)

"0#AUTNOTES=YBAU" (TN)

免責事項

本刊行物に記載されている情報は、一般的なご案内のみのためのものです。記載情報は、法的アドバイスまたはその他の専門家によるアドバイスを成すものではなく、いかなる法域における法令としても依拠されるべきものでもありません。本刊行物は一般的なご案内のみをその意図としているため、概括や一般論としての内容が含まれています。

AOFM(オーストラリア債務管理庁)は最新かつ正確な情報を提供すべくあらゆる合理的な努力をしますが、AOFMおよびオーストラリア連邦のいずれも、その情報の最新性や正確性、または完全性について、一切の責任を負いません。評価見積や分析、予測、見通し、または将来の予想に関する記載はすべて、リスクや不確定性および仮定からの影響を受ける可能性があり、これにより実際の結果やパフォーマンスがそうした記載が暗示する将来予測される結果やパフォーマンスと大幅に異なる場合があります。AOFMは、そうした内容や情報の使用ないしそれらへの依拠に際しては本文書の読者が自らの技能を用い、注意を払うこと、あるいは適切な場合においては専門家によるアドバイスを受けることを推奨します。

AOFMおよびオーストラリア連邦は、明示的か暗示的かに関わらず、一切の保証や約束、表示保証も負わないものとし、本刊行物に記載されている情報の使用やそうした情報への依拠から、あるいはそうした使用や依拠に関連して発生するいかなる損失・損害(偶発的または派生的な損失・損害を含む)についても責任を負わないこととします。

著作権について

本刊行物の知的財産所有権について

本刊行物の著作権(および存在する場合はその他の知的財産権)は、別途注記がない限り、Australian Office of Financial Management (AOFM:オーストラリア債務管理庁)が所有しています。

クリエイティブ・コモンズ・ライセンスについて

連邦国章(下記を参照)やAOFMのロゴ、「Market Makers [マーケットメイカー]」の項に記された一連のロゴ、および著作権を所有する第三者を情報源とする情報を除き、本刊行物に記載されている内容はすべて、Creative Commons Attribution BY 4.0 International [クリエイティブ・コモンズ 表示 4.0 国際] ライセンスにより使用許諾されています。なお、第三者データを当該の第三者からの同意なしに複製することは禁じられています。



Creative Commons Attribution BY 4.0 International ライセンスは、著作の出典の表示を条件として、本刊行物の複製や頒布、伝播・発信、翻案を認める標準形式のライセンス同意です。ライセンス使用条件の概要は https://creativecommons.org/licenses/by/4.0/legalcode にてご確認ください。

AOFMは、本刊行物(およびそれを情報源とする内容)の出典の表示を以下の文言で行うことを希望します。

出典:Australian Office of Financial Management [オーストラリア債務管理庁] により<u>クリエイティブ・コモンズ表示 4.0 国際</u>ライセンスに基づいて使用許諾された情報。

Australian Office of Financial Management は、必ずしもこの刊行物の内容を支持するものではありません。

連邦国章の使用について

連邦国章「Commonwealth Coat of Arms」の使用が認められる条件は、「It's an Honour」のウェブサイト上で定められています(www.itsanhonour.gov.auをご確認ください)。

お問い合わせ

使用許諾や本文書の使用についてのお問い合わせは、enquiries@aofm.gov.auまでご連絡ください。